

光触媒ゾル(コーティング液)

～ パウダーでは難しい固定化(膜化)を可能にした液状光触媒の決定版！！ ～

- 従来から使われている粉状光触媒(TiO₂)は、100%近くの純度で性能も悪くはなく、価格も¥4,000 /kg前後と比較的、手が出しやすいくちお考えの方も多いのではないかと思います。しかし、いざ商品化をしようとなると、“**固定化**”という大きな壁にあたります。バインダーの選定、混合比、塗布方法など想像以上に高い壁となり、これをお読みの方の中にも断念された方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

当社では、この“**固定化**”に注目し、10年ほど前から研究をスタート、液状の光触媒技術を習得いたしました。微粉末を水やアルコール中に分散しただけの「スラリー」とは違い、硬く、透明度の高い被膜が容易に作ることが出来る「**光触媒ゾル**」で思いのままに光触媒コーティングをおこなえると思います。

更に、**高性能かつ乾燥程度で成膜可能**なゾルも新しくラインナップに登場。全6種類からお使いになれる環境にあわせてお選びいただけます。

- 塗布する基材に合わせ選択できる豊富なバリエーション



※ゾルの選択は別紙『[光触媒ゾル ～選択と特徴～](#)』をご覧ください。

- コーティング方法

